

明治安田生命 新入社員アンケート調査を実施！
2010年春 新入社員に聞きました

**不透明な経済環境を反映？会社を選ぶ視点は「会社の安定性」が2年連続トップ！
今年の新入社員は「平和主義」タイプ、7割が結婚後も「共働き」を希望
理想の上司 男性上司は「関根勤」さん！女性上司は「天海祐希」さん！**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、「新入社員を対象としたアンケート調査」を実施しましたので、ご報告します。

**■ 安定志向は依然強く「会社の安定性」が2年連続トップ！2位との差はさらに拡大
まだまだ続く厳しい就職活動？今年の新入社員は、全体の6割が内定社数「1社のみ」**

- ▶ 就職氷河期の再来とも言われた就職活動。就職活動を振り返り、「満足」「やや満足」と回答した新入社員は2年連続で減少し、ついに70%割れの69.2%へ。
- ▶ 今春卒業予定者の平均内定社数は「1.73社」、内定社数「1社のみ」は昨年から12ポイント以上増加し、全体の約6割まで上昇。厳しい就職活動の実態が浮き彫りに。
- ▶ 不透明な経済環境を反映し、安定志向は引き続き高く、会社を選ぶ視点は「会社の安定性」が2年連続トップ。1位の「会社の安定性」と2位の「仕事のやりがい」の差はさらに拡大。

（詳細はP4～P7 参照）

■ 人間関係を重視する「平和主義タイプ」で生涯一企業を望む！7割が「共働き」希望

- ▶ 経済の先行き不安からか、今年の新入社員は、経済的・精神的な安定を求め、生涯一企業を望み、職場内での人間関係を重視する“攻め”より“守り”の「平和主義タイプ」が過半数。
- ▶ 出世欲が低下？男性新入社員が昇進したいポストのトップは、今年の「役員になりたい」から「役職に興味がない」へ。
- ▶ 将来、「共働き」での安定した生活をすでに意識？結婚しても、7割以上の女性が「働きたい」、また、男性の3人に2人が「妻に働いてほしい」と回答。
- ▶ 新入社員は堅実派？将来の不安からしっかり貯金を計画。月平均貯蓄額47,099円。

（詳細はP8～P14 参照）

■ 理想の上司 男性上司は「関根勤」さん！女性上司は「天海祐希」さん！

- ▶ 理想の男性上司トップは「関根勤」さん（昨年3位）！“親しみやすい上司”として、女性からの圧倒的な支持。2位は「山口智充」さん（同7位）、3位は「唐沢寿明」さん（同16位）。トップ3は、いずれも“親しみやすさ”で高い支持。
- ▶ 理想の女性上司トップは「天海祐希」さん（昨年8位）！“頼もしい上司”として、男女問わず高い支持を受け大幅にランクアップ。2位は「真矢みき」さん（同1位）、3位は「江角マキコ」さん（同5位）。女性のトップ3は、“姉御肌で頼もしい”イメージで評価。

（詳細はP15～P18 参照）

対象者の属性

1. 調査対象

今春就職を予定している新卒男女

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2010年2月19日～3月1日

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,030人

6. 回答者の内訳

(1)回答者の性別

(単位：人)

男性	女性
506	524

(2)回答者の年齢

平均年齢：22.5 歳

(単位：人)

19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳以上
12	35	101	559	122	112	89

【目次】

1. 厳しい就職活動の実態

- (1) 就職活動について (4)
 - 今年の新入社員 就職活動に満足は2年連続減少し、69.2%
「満足」「やや満足」と回答した3人に1人が「就職できただけでも良かった」
- (2) 内定社数について (6)
 - 今年の内定社数平均は「1.73社」
内定社数「1社のみ」が全体の6割を占める！
- (3) 就職先を選んだ理由について (7)
 - 不透明な経済環境を反映？
就職先を選んだ理由は、2年連続で「会社の安定性」がトップ！

2. 新入社員の意識

- (1) 会社への帰属意識について (8)
 - 経済不況の影響による安定志向の高まり？
「一生同じ会社に勤めたい」は2年連続増加し、過半数へ
- (2) 仕事のスタイルについて (9)
 - 今年の新入社員は職場内の人間関係を重視し、自分の考えも修正する
“攻め”より“守り”の「平和主義タイプ」？
- (3) 将来めざす役職について (10)
 - 出世欲の低下が顕著に！
男性のめざす役職は、「役職には興味がない」がトップに！
- (4) 経済情勢と働くにあたっての不安について (11)
 - 働くにあたり「不安」と回答した人は6割
理由は「今後、会社が給料を削減するかもしれない」
- (5) 結婚後の女性の就労について (12)
 - 新入社員は、将来“共働き”を希望！？
7割以上の女性が「結婚後も働きたい」
男性も3人に2人が「結婚後も妻に働いてほしい」
- (6) 初任給の使い方について (13)
 - 初任給の使い方「両親へのプレゼント」がトップ！
節約志向で、プレゼント代は5千円以上の減少
- (7) 貯蓄について (14)
 - 今年の新入社員は堅実派？月平均貯蓄額、約4万7千円
理由は「将来の収入不安」「結婚資金」のため

3. 「理想の上司」と「そのイメージ」

- (1) 理想の男性上司について (15)
 - 理想の男性上司は「関根勤」さん
「親しみやすい」イメージで女性から圧倒的な支持
- (2) 理想の女性上司について (17)
 - 理想の女性上司は「天海祐希」さん
求められているのは「頼もしい」「姉御肌」の上司

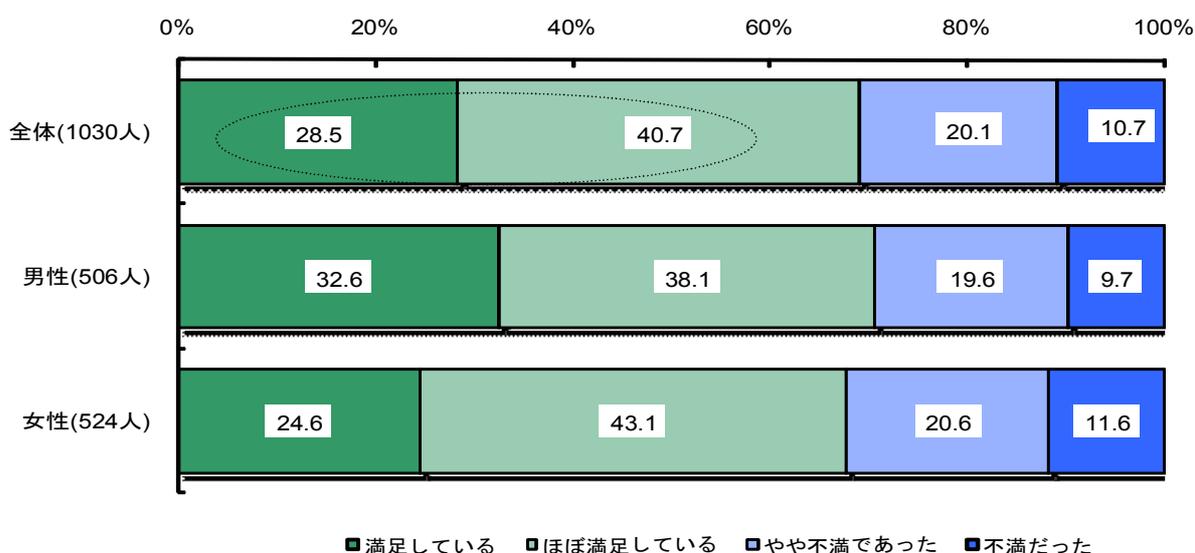
1. 厳しい就職活動の実態

(1) 就職活動について

**今年の新入社員 就職活動に満足は2年連続減少し、69.2%
「満足」「やや満足」と回答した3人に1人が「就職できただけでも良かった」**

- ・ 今年入社する新入社員に就職活動を振り返ってもらいました。
- ・ 『満足』『ほぼ満足』と回答した人は、2年連続で減少し、過去3年間の調査で最も低い69.2%となりました。また、『満足』『ほぼ満足』と回答した人のうち、3人に1人が『就職できただけでも良かった』（30.0%）と答え、このことから、非常に厳しい就職活動であったことがうかがえます。
- ・ 就職活動が『満足』『ほぼ満足』と回答した人の満足な理由のトップは、『働きたい会社に就職できたから』（57.2%）でした。

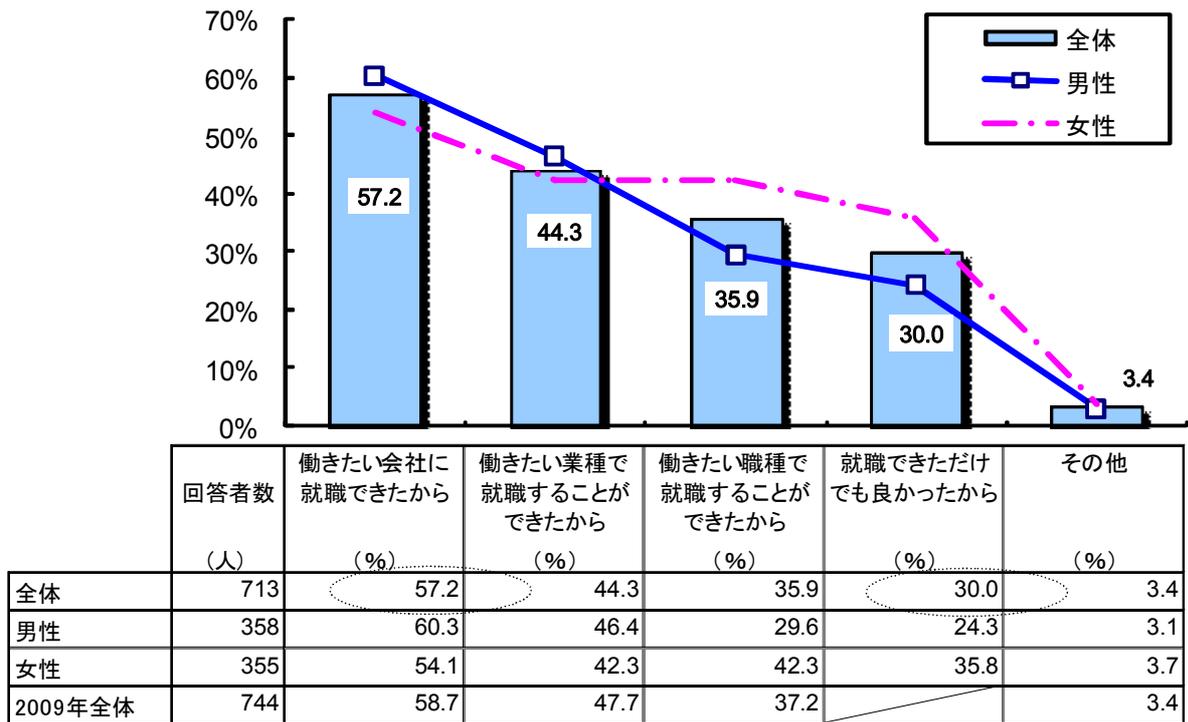
Q. 就職活動に満足していますか



(単位：%)

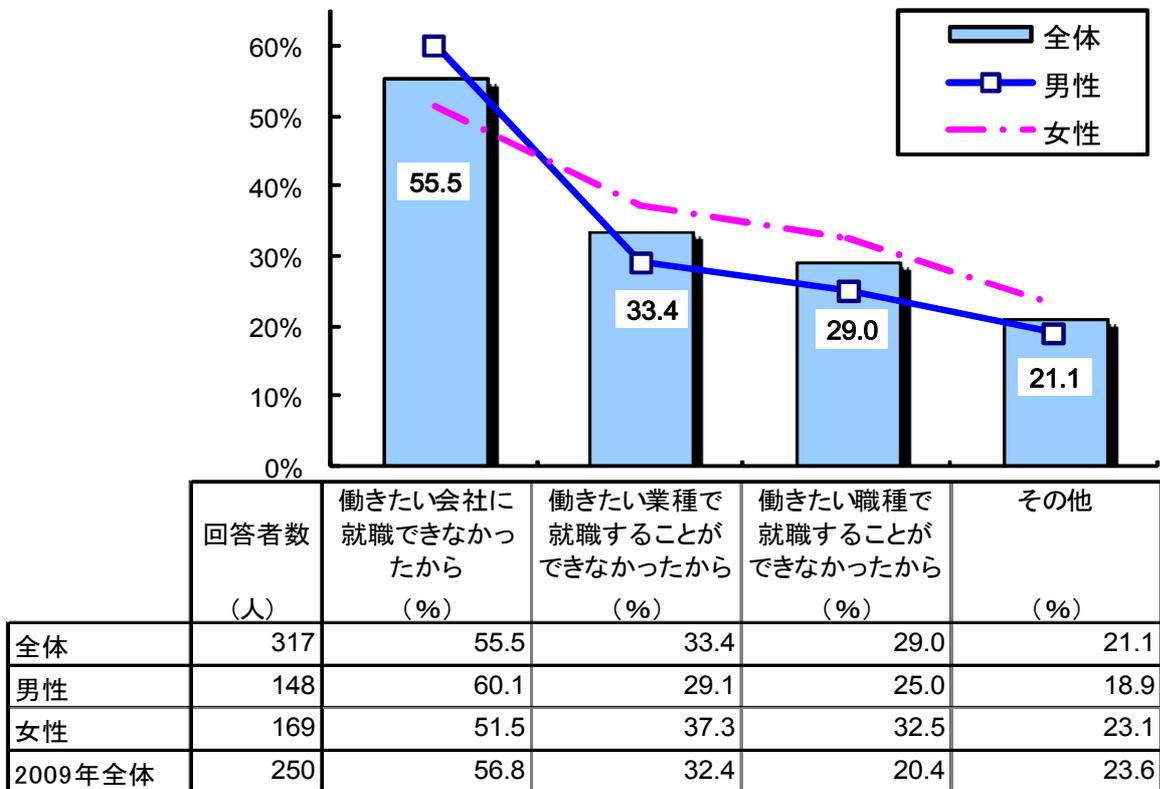
	2010年		2009年		2008年	
	満足計	不満計	満足計	不満計	満足計	不満計
全体	69.2	30.8	74.9	25.1	77.0	23.0
男性	70.8	29.2	74.6	25.3	79.1	20.9
女性	67.7	32.3	75.0	24.9	75.0	25.0

Q. 就職活動が満足な理由は何ですか（複数回答）



・就職活動が「満足」「ほぼ満足」と回答した人ベース

Q. 就職活動が不満足な理由は何ですか（複数回答）



・就職活動が「不満」「やや不満」と回答した人ベース

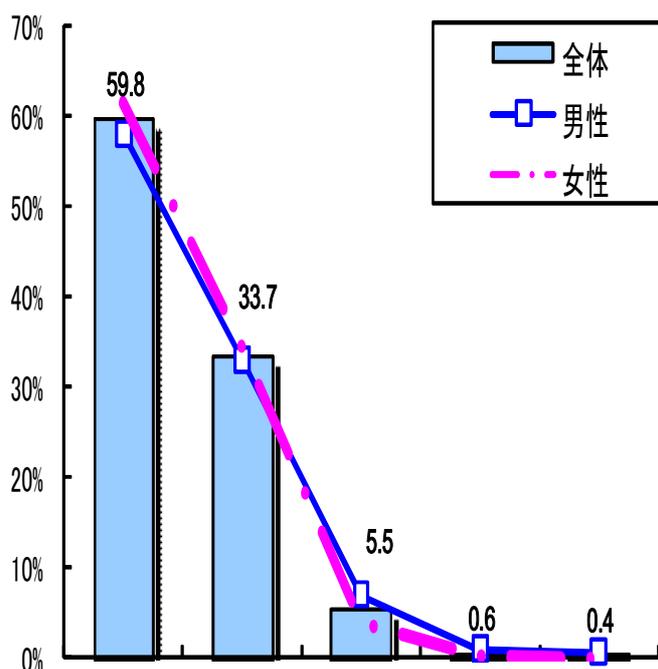
1. 厳しい就職活動の実態

(2) 内定社数について

**今年の内定社数平均は「1.73社」
内定社数「1社のみ」が全体の6割を占める！**

- ・ 最近の就職活動は、「就職氷河期の再来」とも言われていますが、今年の新入社員に、「内定社数」の状況を聞いてみました。
- ・ 今年の新入社員の内定社数平均は、昨年までの2社台を割り込み、過去3年間の調査で最も低い「1.73社」となりました。
- ・ 『1社』と回答した人は、昨年の調査から12ポイント以上も増加し、全体の約6割にのぼっています。この内定社数の状況からも、昨今の経済不況の影響を受け、非常に厳しい就職活動を余儀なくされたことがわかります。
- ・ また、『2～3社』の人は33.7%（昨年42.1%）、『4～5社』の人は5.5%（同8.6%）など、複数社から内定を得た人が大幅に減少しています。

Q. 内定した企業数は



	回答者数 (人)	1社 (%)	2~3社 (%)	4~5社 (%)	6~10社 (%)	11社以上 (%)
全体	1030	59.8	33.7	5.5	0.6	0.4
男性	506	58.1	33.0	7.1	1.0	0.8
女性	524	61.5	34.4	4.0	0.2	0.0
2009年全体	994	47.0	42.1	8.6	2.0	0.4

2010年平均 (社数)	2009年平均 (社数)	2008年平均 (社数)
1.73	2.05	2.06
1.87	2.26	2.19
1.60	1.85	1.95

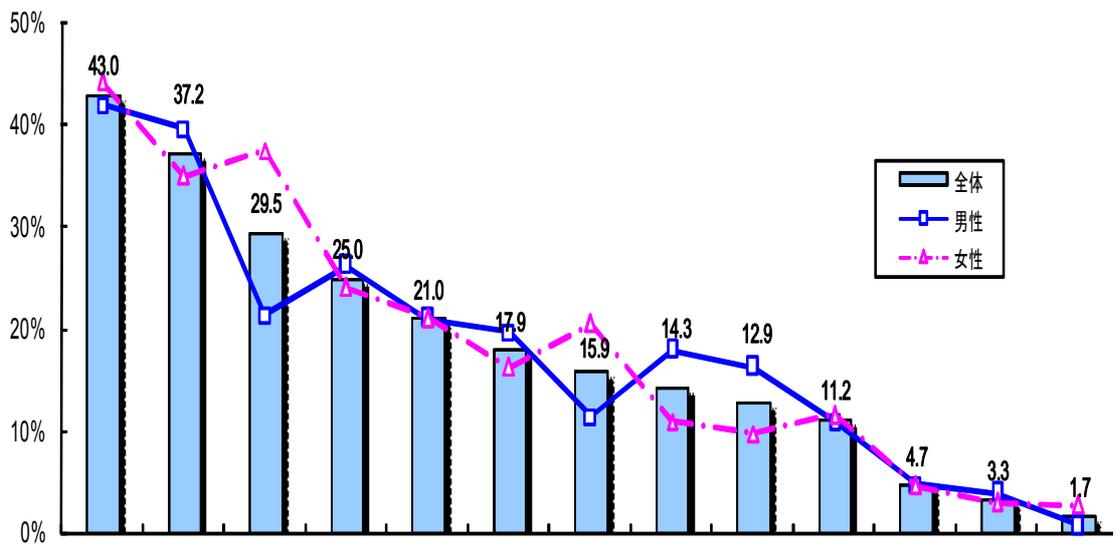
1. 厳しい就職活動の実態

(3) 就職先を選んだ理由について

**不透明な経済環境を反映？
就職先を選んだ理由は、2年連続で「会社の安定性」がトップ！**

- ・ 次に、就職先を選んだ理由を聞いてみました。
- ・ 不透明な経済環境の影響からか、就職先を選んだ理由は、『会社の安定性』（43.0%）が2年連続トップとなり、2位は、『仕事のやりがい』（37.2%）となりました。昨年から『会社の安定性』が『仕事のやりがい』を逆転してトップとなりましたが、今年はその差がさらに開いており、新入社員の安定志向は、ますます強まっています。
- ・ また、厳しい就職活動の影響か、『他の内定先がなかったの』（11.2%）が昨年と比べ、4ポイント以上高くなっていることが、今年の特徴として挙げられます。

Q. 就職先を選んだ理由は（複数回答）



回答者数	会社の安定性 (%)	仕事のやりがい (%)	勤務地 (%)	社風 (%)	会社のネームバリュー (%)	身につけたい技術・知識があった (%)	福利厚生の実充度 (%)	給与水準 (%)	会社の成長性 (%)	他の内定先がなかったの (%)	運 (%)	知人・先輩等との縁・コネ (%)	その他 (%)	
全体 (人)	1030	43.0	37.2	29.5	25.0	21.0	17.9	15.9	14.3	12.9	11.2	4.7	3.3	1.7
男性	506	41.9	39.5	21.3	26.1	20.9	19.6	11.3	17.8	16.2	10.9	4.7	3.8	0.6
女性	524	44.1	34.9	37.4	24.0	21.0	16.2	20.4	10.9	9.7	11.5	4.6	2.9	2.7
男性-女性		-2.2	4.6	-16.1	2.1	-0.1	3.4	-9.1	6.9	6.5	-0.6	0.1	0.9	-2.1
2009年全体	994	44.7	40.8	28.9	27.2	21.2	20.2	16.4	14.6	15.7	6.9	3.9	3.5	1.2

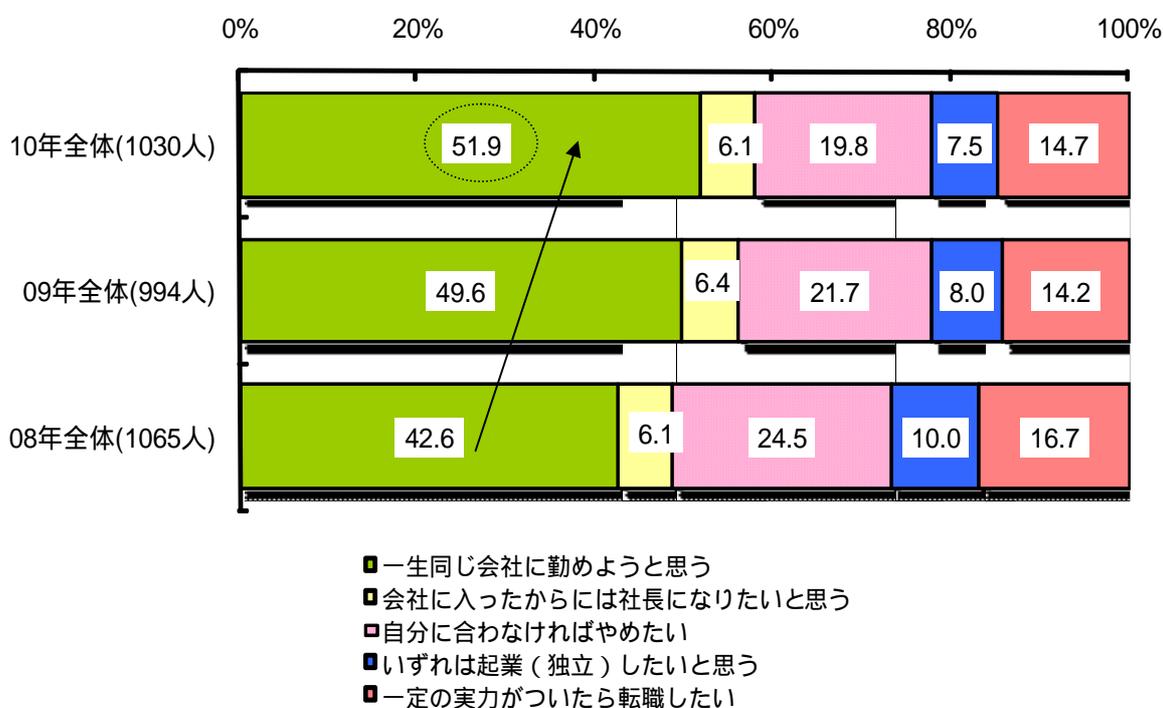
2. 新入社員の意識

(1) 会社への帰属意識について

経済不況の影響による安定志向の高まり？ 「一生同じ会社に勤めたい」は2年連続増加し、過半数へ

- ・入社後の会社への帰属意識について聞いてみました。
- ・トップは、『一生同じ会社に勤めようと思う』(51.9%)。2年連続で増加し、今年の調査でついに50%を超えました。経済不況による雇用環境の悪化等により、再就職がしにくい現状を踏まえて、できるだけ同じ会社で長く勤めたいという人が増えているようです。

Q. 勤める会社に対して、どのように考えますか



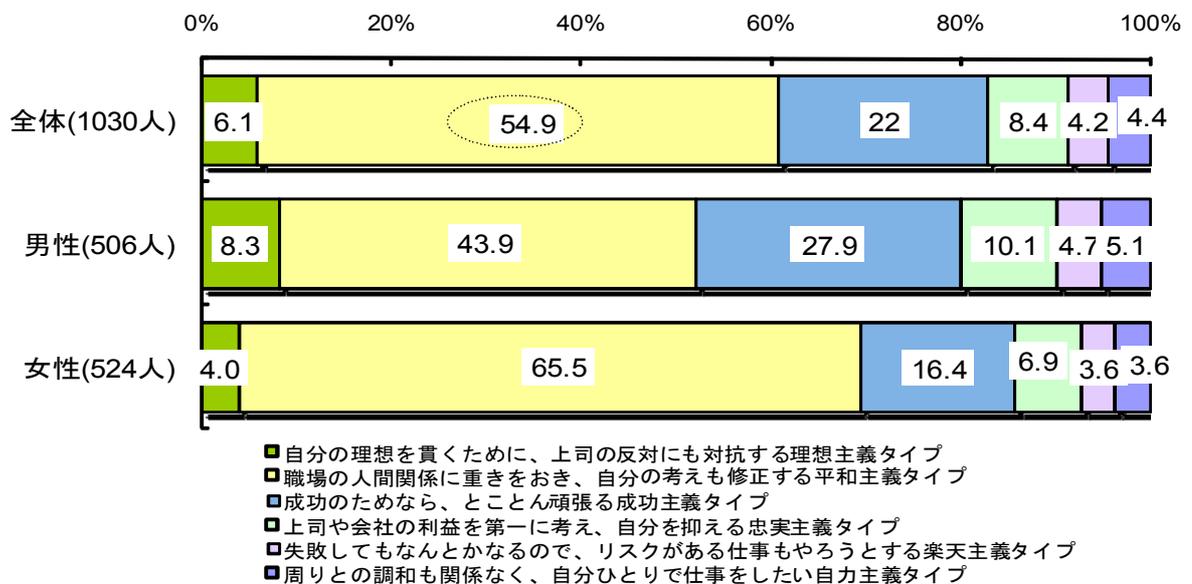
2. 新入社員の意識

(2) 仕事のスタイルについて

**今年の新入社員は職場内の人間関係を重視し、自分の考えも修正する
“攻め”より“守り”の「平和主義タイプ」？**

- ・仕事をするうえで、自分はどのようなタイプなのか聞いてみました。
- ・トップは、『職場の人間関係に重きをおき、自分の考えも修正する平和主義タイプ』で半数以上（54.9%）となりました。
- ・積極的にリスクをとったり理想を抱いて仕事をするよりも、職場での人間関係を重視しながら、仕事をしていきたいと考えている新入社員が多いようです。不安定な雇用環境から終身雇用を望み(8ページ参照)、職場内の良好なコミュニケーションを保ちつつ、ストレスの少ない環境で働きたいという思いが表れてきているのかもしれない。

Q. あなたは働く場合においてどのタイプですか



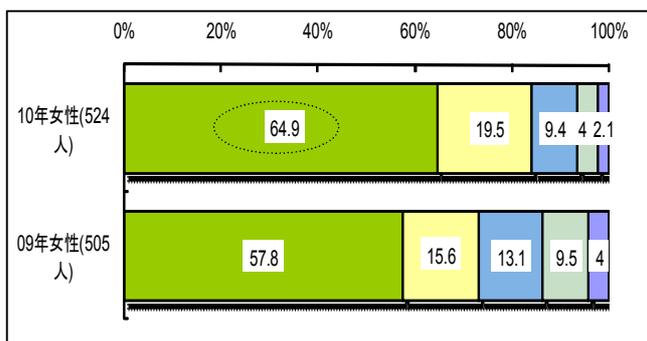
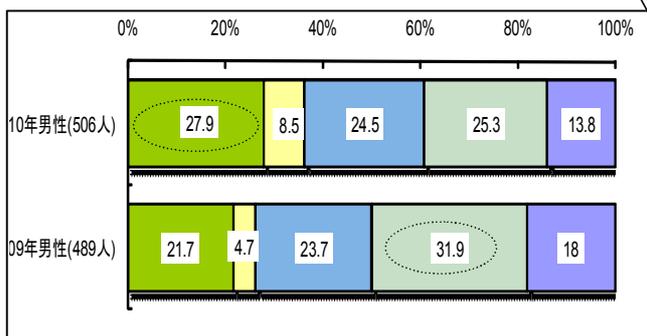
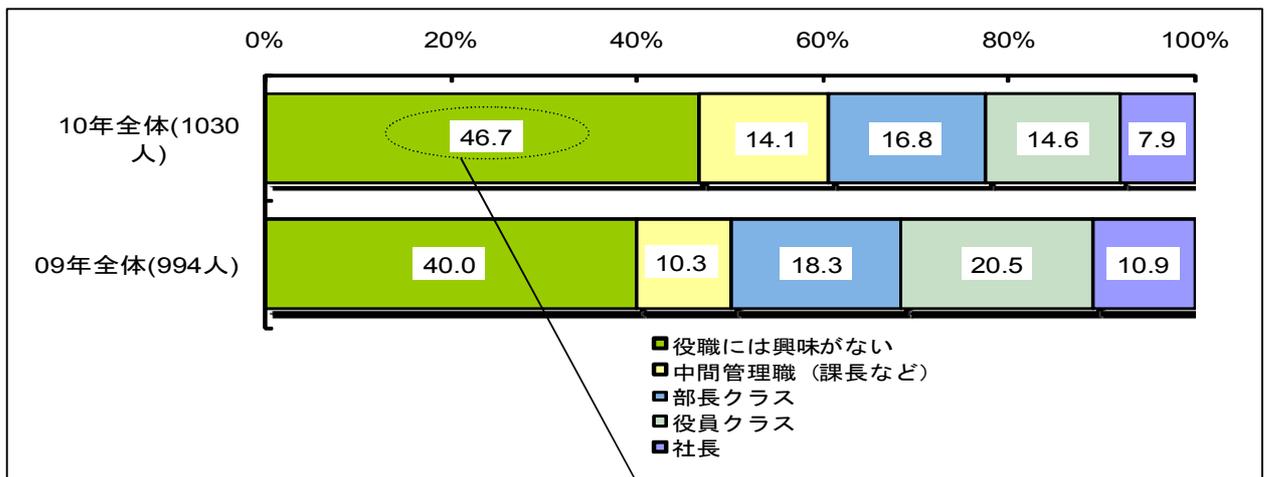
2. 新入社員の意識

(3) 将来めざす役職について

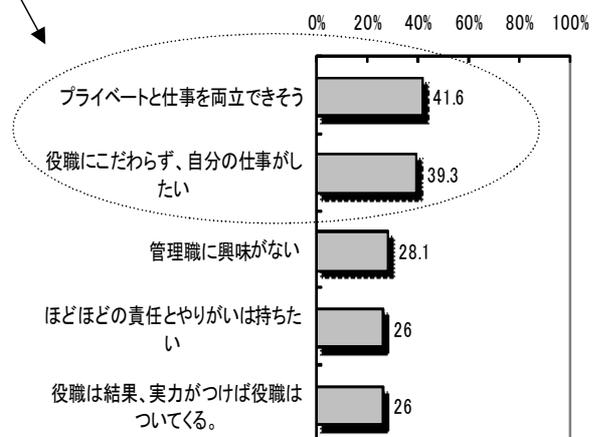
出世欲の低下が顕著に！
男性のめざす役職は、「役職には興味がない」がトップに！

- ・ 将来めざす役職について聞いてみました。
- ・ トップは、『役職には興味がない』（46.7%）で、昨年より6ポイント以上増加しました。
- ・ 男性の将来めざす役職は、昨年の『役員クラス』から、今年は『役職には興味がない』（27.9%）がトップとなりました。職場内で良好な人間関係を保ちながら、長く勤めたいという気持ちが強く、自分の出世のことは二の次になっているのでしょうか。
- ・ 『役職には興味がない』を選んだ人に理由を聞いたところ、『プライベートと仕事を両立できそう』が最多回答で、続いて『役職にこだわらず自分の仕事がしたい』となりました。

Q. 将来昇進したいポストはどれですか



Q. 『役職には興味がない』を選んだ理由 (複数回答)

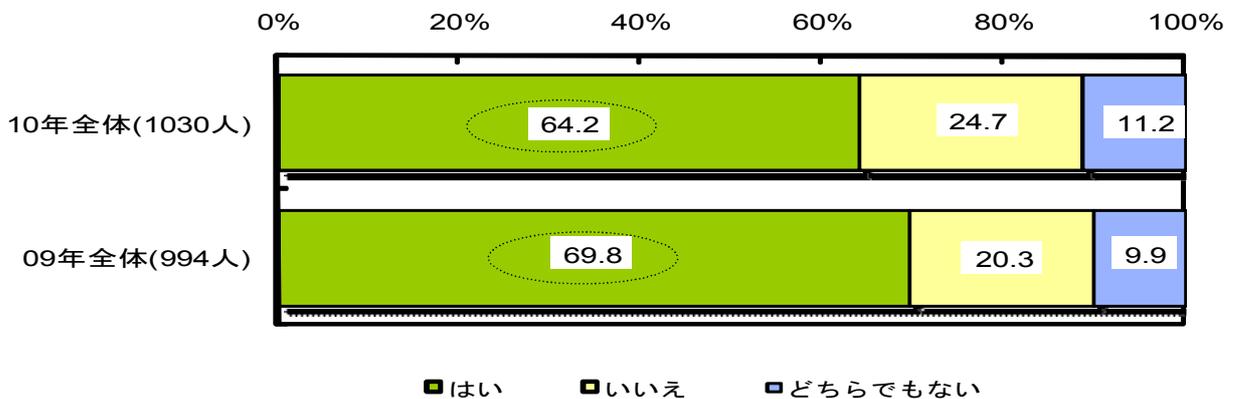


(4) 経済情勢と働くにあたっての不安について

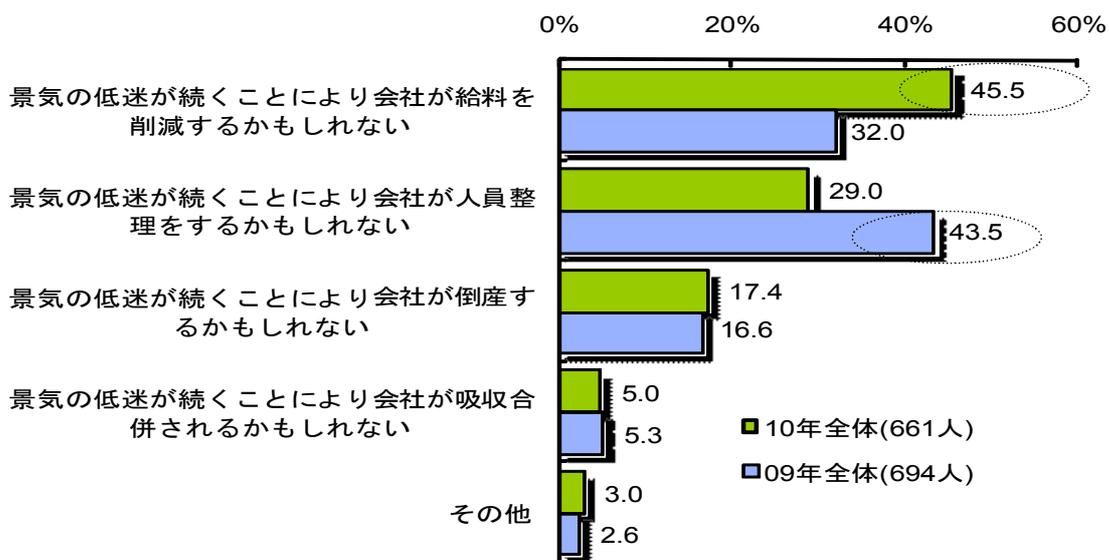
**働くにあたり「不安」と回答した人は6割
理由は「今後、会社が給料を削減するかもしれない」**

- ・景気の低迷が続くなか、働くにあたっての不安について聞いてみました。
- ・『不安』と回答した人は、全体の64.2%。世界的な金融危機を経験した昨年(69.8%)より減少していますが、『不安』と感じる割合は依然高水準となっています。
- ・『不安』の理由について質問したところ、最も多かったのは『今後、会社が給料を削減するかもしれない』(45.5%)でした。昨年は、派遣社員等の雇用問題が深刻化し、『人員整理』がトップになりましたが、その不安感は一服し、今年は、『給与削減』に対する不安に変わってきているようです。

Q. 景気の低迷が続いていますが、働くにあたっての不安はありますか



Q. 働くにあたって不安な理由は何ですか



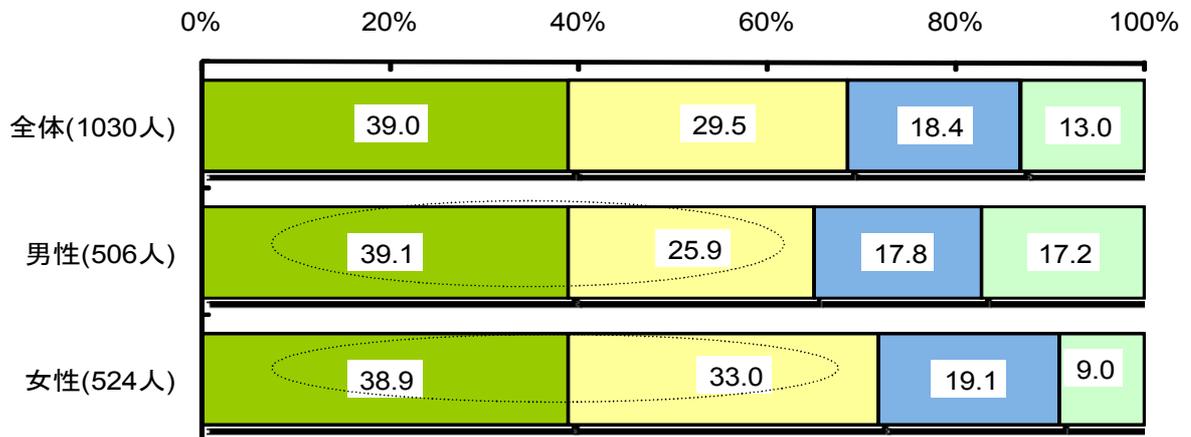
2. 新入社員の意識

(5) 結婚後の女性の就労について

新入社員は、将来“共働き”を希望！？
7割以上の女性が「結婚後も働きたい」
男性も3人に2人が「結婚後も妻に働いてほしい」

- ・結婚後の女性の就労について聞いてみました。
- ・女性は、『経済的に余裕が出るので働きたい』と『生活にメリハリが出るので働きたい』を合わせた7割以上が「結婚後も働きたい」と思っているようです。
- ・また、男性も、3人に2人が「妻に働いてほしい」（65.0%）と考えており、今年の新入社員は、男女とも“共働き派”が多いようです。

Q. 結婚後の女性の就労についてどのように思いますか



- 生活にメリハリが出るので働いてほしい／働きたい
- 経済的に余裕が出るので働いてほしい／働きたい
- 男性側に経済的な余裕があれば仕事はやめてほしい／やめるつもり
- 家事、育児に専念したほうが良いので仕事はやめてほしい／やめるつもり

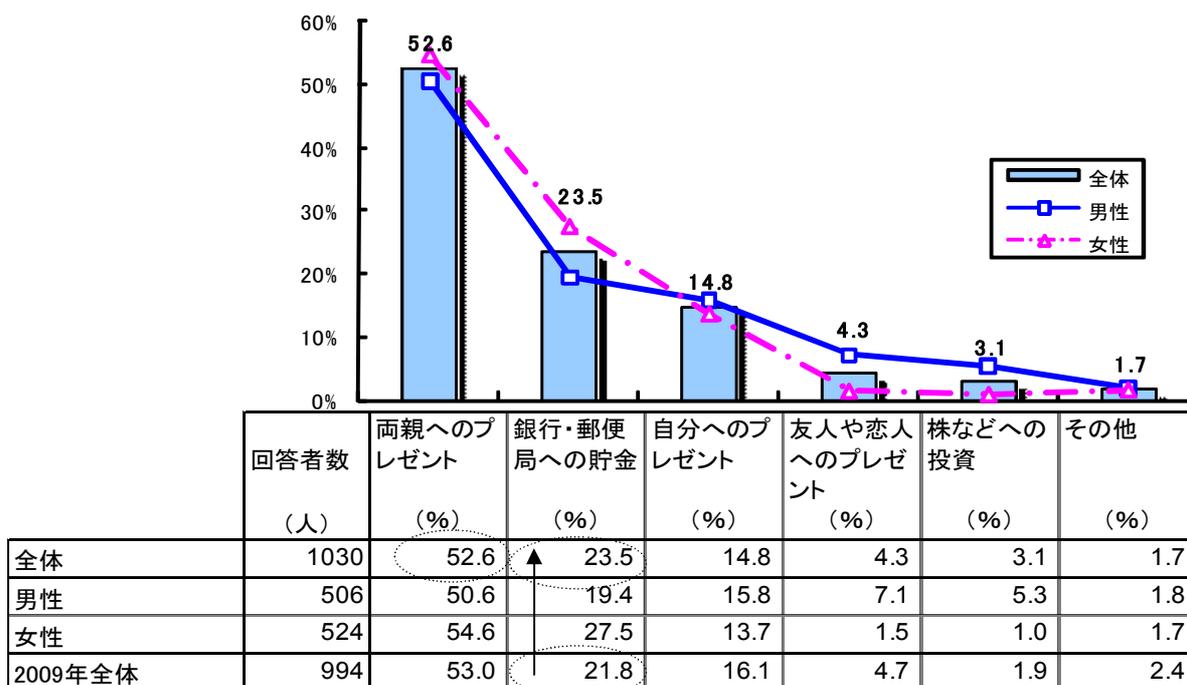
2. 新入社員の意識

(6) 初任給の使い方について

初任給の使い方「両親へのプレゼント」がトップ！ 節約志向で、プレゼント代は5千円以上の減少

- ・社会人になったことを強く実感するのは、初任給をもらった時かもしれません。そこで、例年同様、「初任給の使い方」について聞いてみました。
- ・初任給のなかで一番お金をかけたいものは、昨年に引き続き、今年も『両親へのプレゼント』（52.6%）。いつの時代も子が思う親への感謝の気持ちは変わらないという結果には、ほっとさせられますね。ただし、経済不況を背景とした節約志向の高まりでしょうか、プレゼント金額は昨年より5,750円減少しています。
- ・2位は『預金・貯金』（23.5%）で昨年より上昇し、金額も2,736円増加しています。給料削減への不安感からか（11ページ参照）、預金・貯金への意識が高まっているものと思われます。

Q. 初任給のなかで、一番お金をかけたいものは



Q. 一番お金をかけたいものにかかる金額は

	2010年 平均(円)	2009年 平均(円)
全体	43,261	45,962
両親へのプレゼント	34,910	40,660
預金・貯金	65,248	62,512
自分へのプレゼント	35,263	38,644
友人や恋人へのプレゼント	39,750	28,936
株などへの投資	55,063	56,158

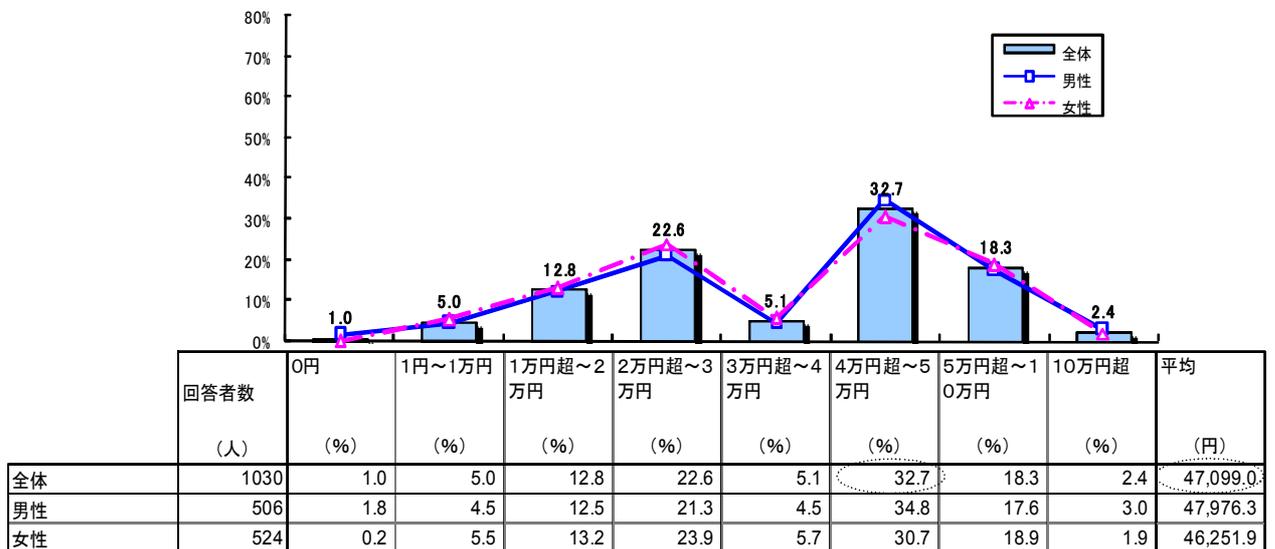
2. 新入社員の意識

(7) 貯蓄について

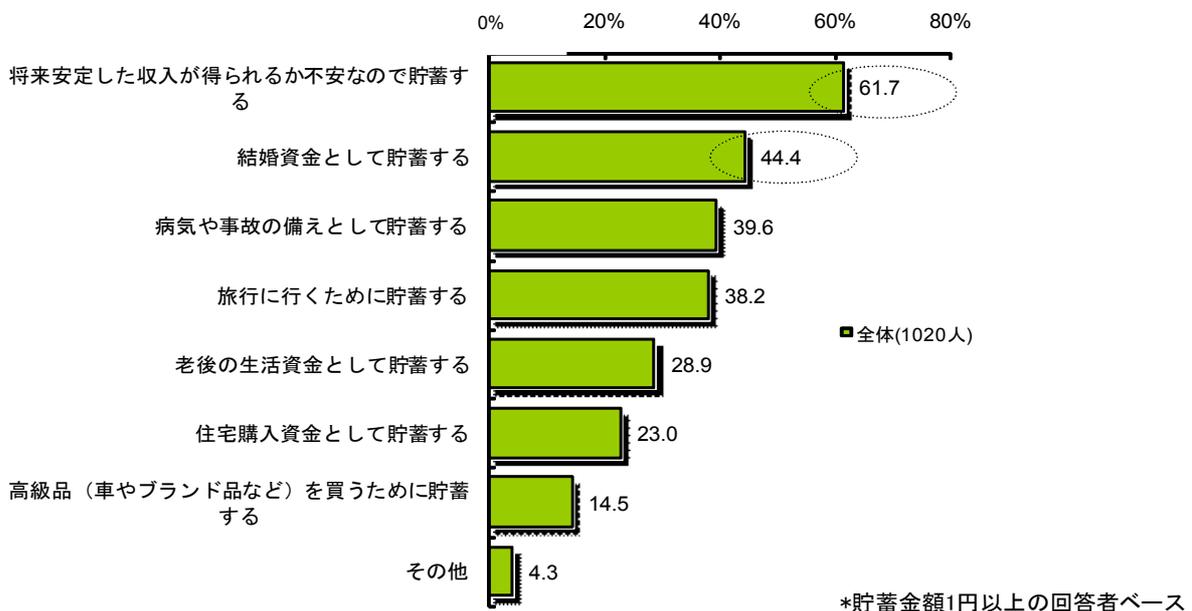
今年の新入社員は堅実派？月平均貯蓄額、約4万7千円 理由は「将来の収入不安」「結婚資金」のため

- ・ 1ヵ月あたりの予定貯蓄金額を聞いてみました。トップは、『4万円超～5万円』で、全体の3割以上を占めており、平均金額は47,099円でした。
- ・ 貯蓄する理由のトップは、『将来安定した収入が得られるか不安』(61.7%)、続いて『結婚資金』(44.4%)が2位となりました。昨今の不況の影響でしょうか、将来の自分たちの生活を意識した堅実な考え方を持っているようです。

Q. 1ヵ月の給料のうちいくら預金・貯金しますか



Q. 預金・貯金する理由はなんですか (複数回答)



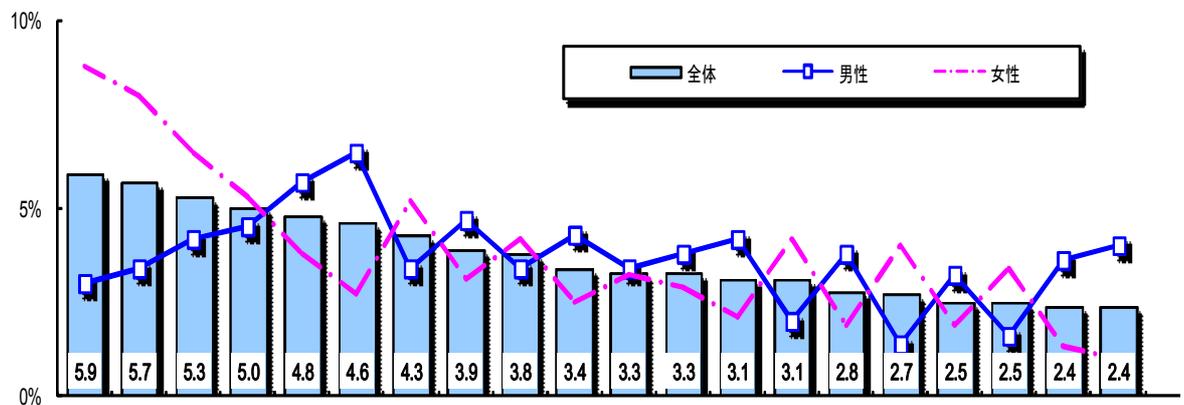
3. 「理想の上司」と「そのイメージ」

(1) 理想の男性上司について

**理想の男性上司は「関根勤」さん
「親しみやすい」イメージで女性から圧倒的な支持**

- ・ 今年も恒例の「理想の上司」について聞いてみました。
- ・ 理想の男性上司は、昨年3位の『関根勤』さんが初めてトップとなりました。関根さんといえば、面白く、優しそうなキャラクターでテレビのバラエティ番組や執筆活動等での多彩な活躍や、最近では一人娘の「関根麻里」さんの活躍もあり良いお父さんというイメージから、『親しみやすさ』を感じさせるのではないのでしょうか。
- ・ 2位はタレントの『山口智充』さん。持ち前の明るさで、数多くのテレビ番組で活躍するとともに、CMでの部下を引っ張る上司役としての姿から、『親しみやすい』理想の上司として支持を集めたようです。
- ・ 3位は俳優の『唐沢寿明』さん。ドラマでシリアスな役柄を熟演する反面、バラエティ番組やCM等で見せるユーモラスな一面が『親しみやすい』や『おもしろい』というイメージにつながっているようです。
- ・ 男女別でみると、男性が選ぶ理想の男性上司のトップは『原辰徳』監督。巨人軍をセ・リーグ優勝や日本一に導いた『指導力』が高く評価されているようです。女性では『親しみやすい』というイメージで圧倒的支持をうけた『関根勤』さんがトップとなりました。

Q. 理想とする「男性上司」は（敬称略）



回答者数	関根勤	山口智充	唐沢寿明	（森田一義） タモリ	イチロー	原辰徳	所ジョージ	古田敦也	阿部寛	松岡修造	福山雅治	島田紳助	明石家さんま	佐藤隆太	北野武	H I R O	王貞治	堤真一	橋下徹	野村克也	
(人)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
全体	1030	5.9	5.7	5.3	5.0	4.8	4.6	4.3	3.9	3.8	3.4	3.3	3.3	3.1	3.1	2.8	2.7	2.5	2.5	2.4	2.4
男性	506	3.0	3.4	4.2	4.5	5.7	6.5	3.4	4.7	3.4	4.3	3.4	3.8	4.2	2.0	3.8	1.4	3.2	1.6	3.6	4.0
女性	524	8.8	8.0	6.5	5.3	3.8	2.7	5.2	3.1	4.2	2.5	3.2	2.9	2.1	4.2	1.9	4.0	1.9	3.4	1.3	1.0
男性-女性		-5.8	-4.6	-2.3	-0.8	1.9	3.8	-1.8	1.6	-0.8	1.8	0.2	0.9	2.1	-2.2	1.9	-2.6	1.3	-1.8	2.3	3.0

(参考)理想の男性上司:過去8年一覽

※敬称略

	2010年	2009年	2008年	2007年
1位	関根勤	イチロー	古田敦也	古田敦也
2位	山口智充	島田紳助	所ジョージ	星野仙一
3位	唐沢寿明	関根勤	星野仙一	所ジョージ
4位	タモリ(森田一義)	タモリ(森田一義)	タモリ(森田一義)	唐沢寿明
5位	イチロー	所ジョージ	イチロー	王貞治
6位	原辰徳	オバマ大統領	関根勤	タモリ(森田一義)
7位	所ジョージ	山口智充	阿部寛	阿部寛
8位	古田敦也	堤真一	堤真一	三谷幸喜
9位	阿部寛	古田敦也	東国原英夫	明石家さんま
10位	松岡修造	橋下徹	王貞治	渡辺謙
	2006年	2005年	2004年	2003年
1位	古田敦也	星野仙一	星野仙一	北野武
2位	星野仙一	古田敦也	所ジョージ	所ジョージ
3位	所ジョージ	明石家さんま	明石家さんま	原辰徳
4位	明石家さんま	所ジョージ	北野武	明石家さんま
5位	ポピー・バレンタイン	北野武	長嶋茂雄	筑紫哲也
6位	三谷幸喜	竹中直人	渡辺謙	渡哲也
7位	唐沢寿明	渡辺謙	筑紫哲也	西田敏行
8位	北野武	田村正和	渡哲也	星野仙一
9位	タモリ(森田一義)	ジーコ	田村正和	武田鉄矢
10位	丸山和也(弁護士)	古館伊知郎	三宅裕司	長塚京三

Q. 理想とする「男性上司」のイメージは

※網掛けは理想とするイメージトップ3 (単位:人、%)

	回答者数	実力がある	指導力がある	頼もしい	親しみやすい	知性的	おもしろい	落ち着いたもの	明るい	スマート	天才(肌)	優しい	熱血	理論・頭脳派	親分(肌)	兄貴(肌)	一緒に仕事をする(ともに仕事をしながら高めあう)	その他
全体	1030	9.5	11.0	18.9	21.1	3.9	7.9	2.7	1.8	4.8	2.0	2.4	3.5	1.8	1.7	3.1	1.8	1.9
男性	506	10.9	13.8	19.2	15.4	5.1	6.7	2.6	1.8	5.1	2.4	1.6	3.8	2.6	2.4	3.6	0.6	2.6
女性	524	8.2	8.2	18.7	26.5	2.7	9.0	2.9	1.9	4.4	1.7	3.2	3.2	1.1	1.1	2.7	3.1	1.3
関根勤																		
全体	61	1.6	8.2	63.9	1.6	13.1			4.9	1.6	1.6	3.3						
男性	15		26.7	46.7		6.7					6.7	13.3						
女性	46	2.2	2.2	69.6	2.2	15.2			6.5	2.2								
山口智充																		
全体	59		1.7	18.6	39.0		13.6	1.7	1.7		1.7	1.7			1.7	16.9		1.7
男性	17			17.6	35.3		17.6		5.9							23.5		
女性	42		2.4	19.0	40.5		11.9	2.4			2.4	2.4			2.4	14.3		2.4
唐沢寿明																		
全体	55	9.1	7.3	18.2	25.5	1.8	21.8	1.8	3.6	1.8			1.8			5.5	1.8	
男性	21	9.5	4.8	9.5	28.6	4.8	23.8			4.8						9.5	4.8	
女性	34	8.8	8.8	23.5	23.5		20.6	2.9	5.9				2.9			2.9		
タモリ(森田一義)																		
全体	51	5.9	5.9	2.0	23.5	21.6	7.8	7.8		11.8	3.9	2.0					3.9	3.9
男性	23	4.3	8.7	4.3	17.4	21.7	8.7	8.7		13.0	4.3							8.7
女性	28	7.1	3.6		28.6	21.4	7.1	7.1		10.7	3.6	3.6		2.1	4.3		7.1	
イチロー																		
全体	49	36.7	6.1	22.4		4.1	2.0		2.0	8.2	8.2	2.0	2.0			2.0	4.1	
男性	29	27.6	6.9	27.6		6.9	3.4		3.4	10.3	10.3		3.4					
女性	20	50.0	5.0	15.0						5.0	5.0	5.0				5.0	10.0	
原辰徳																		
全体	47	6.4	44.7	19.1	4.3	2.1		6.4		4.3				2.1	2.1	6.4		2.1
男性	33	6.1	42.4	18.2	3.0	3.0		6.1		3.0				3.0	3.0	9.1		3.0
女性	14	7.1	50.0	21.4	7.1			7.1		7.1								
所ジョージ																		
全体	44	2.3	2.3	9.1	45.5		13.6		2.3	11.4	11.4	2.3						
男性	17	5.9	5.9	5.9	41.2		17.6		5.9	5.9	11.8							
女性	27			11.1	48.1		11.1			14.8	11.1	3.7						
古田敦也																		
全体	40	2.5	22.5	30.0	7.5	2.5	5.0		2.5	10.0		5.0		10.0				2.5
男性	24		29.2	33.3	4.2	4.2	4.2			12.5		4.2		8.3				
女性	16	6.3	12.5	25.0	12.5		6.3		6.3	6.3		6.3		12.5				6.3
阿部寛																		
全体	39	2.6	2.6	43.6	10.3		7.7	7.7	2.6	7.7		5.1	2.6		2.6	2.6		2.6
男性	17	5.9		52.9	11.8				5.9	11.8						5.9		5.9
女性	22		4.5	36.4	9.1		13.6	13.6		4.5		9.1	4.5		4.5			
松岡修造																		
全体	35		14.3	17.1	2.9		11.4						51.4				2.9	
男性	22		18.2	18.2	4.5								59.1					
女性	13		7.7	15.4			30.8						38.5				7.7	

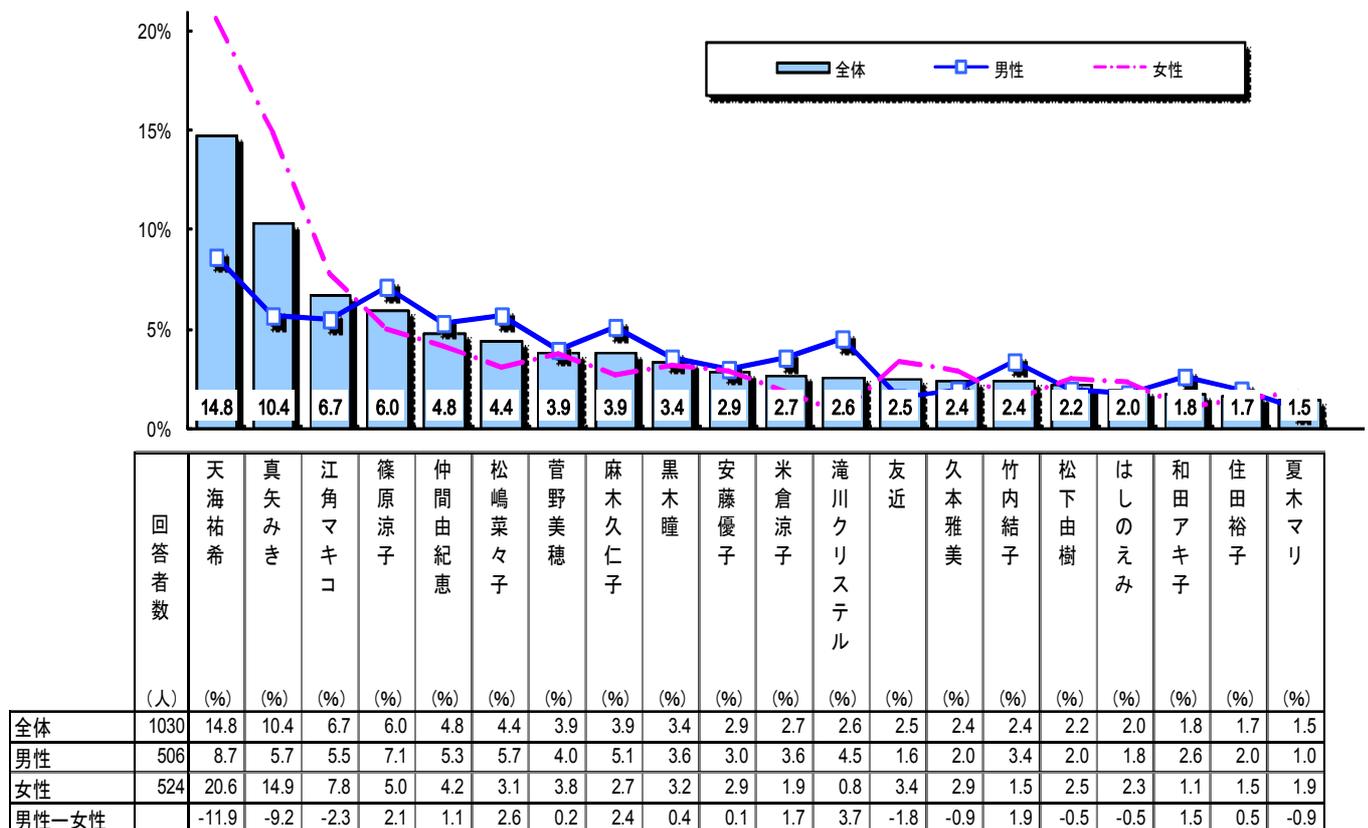
3. 「理想の上司」と「そのイメージ」

(2) 理想の女性上司について

**理想の女性上司は「天海祐希」さん
求められているのは「頼もしい」「姉御肌」の上司**

- ・ 次に、理想の女性上司について聞いてみました。
- ・ 理想の女性上司は、『天海祐希』さんが昨年8位から大きくランクアップし、初めてのトップとなりました。男女とも強い支持を受け、特に女性から圧倒的な支持が集まりました。『天海祐希』さんは宝塚歌劇団でトップスターとして活躍し、女優に転身、テレビドラマや映画など多方面で活躍。上司役を演じるなど『頼もしく』『姉御肌』のイメージが、理想の女性上司像として支持されているのではないのでしょうか。
- ・ 2位は『真矢みき』さん。『天海祐希』さんと同じく、宝塚歌劇団のトップスターとして活躍し、女優に転身。昨年はトップで今年も引き続き高い支持を得ています。
- ・ 3位は『江角マキコ』さん。家庭と仕事を両立させる姿や、バラエティ番組等でみせる飾らない姿が、支持されているのかもしれないね。
- ・ なお、理想の女性上司は、全体的にみると、『頼もしい』『姉御肌』といったイメージが好感を持たれるようです。男女別では、男性のトップは『天海祐希』さん、2位に『篠原涼子』さんで、女性のトップは『天海祐希』さん、2位は『真矢みき』さんでした。

Q. 理想とする「女性上司」は（敬称略）



(参考)理想の女性上司:過去8年一覽

(※敬称略)

	2010年	2009年	2008年	2007年
1位	天海祐希	真矢みき	篠原涼子	篠原涼子
2位	真矢みき	菅野美穂	仲間由紀恵	黒木瞳
3位	江角マキコ	篠原涼子	黒木瞳	久本雅美
4位	篠原涼子	久本雅美	久本雅美	天海祐希
5位	仲間由紀恵	江角マキコ	真矢みき	仲間由紀恵
6位	松嶋菜々子	黒木瞳	菅野美穂	阿川佐和子
7位	菅野美穂	安藤優子	和田アキ子	山口智子
8位	麻木久仁子	天海祐希	天海祐希	松下由樹
9位	黒木瞳	仲間由紀恵	藤原紀香	和田アキ子
10位	安藤優子	エド・はるみ	松下由樹	小林聡美
	2006年	2005年	2004年	2003年
1位	黒木瞳	黒木瞳	黒木瞳	黒木瞳
2位	山口智子	久本雅美	山口智子	岡江久美子
3位	久本雅美	安藤優子	久本雅美	安藤優子
4位	安藤優子	住田裕子(弁護士)	安藤優子	久本雅美
5位	阿川佐和子	桃井かおり	和田アキ子	桃井かおり
6位	松下由樹	松下由樹	桃井かおり	風吹ジュン
7位	桃井かおり	和田アキ子	野際陽子	和田アキ子
8位	住田裕子(弁護士)	宇津木妙子(ソフホール監督)	竹下景子	上沼恵美子
9位	小林聡美	井村雅代(シンローチ)	江角マキコ	加賀まりこ
10位	仲間由紀恵	櫻井よしこ	上沼恵美子	小林聡美

Q. 理想とする「女性上司」のイメージは

※網掛けは、理想とするイメージのトップ3 (単位: 人、%)

	回答者数	実力がある	指導力がある	頼もしい	親しみやすい	知性的	おもしろい	落ち着いたもの	明るい	スマート	天才(肌)	優しい	熱血	理論・頭脳派	親分(肌)	姉御(肌)	一緒に仕事をする(ともに仕事をしながら高めあう)	その他	
全体	1030	6.5	6.0	22.4	9.7	10.9	3.0	6.6	3.4	7.2	1.1	3.8	0.9	1.3	0.5	13.3	1.2	2.3	
男性	506	8.1	6.1	15.4	8.7	11.9	2.8	7.3	4.0	9.7	1.4	4.7	1.0	2.0	0.6	11.5	1.8	3.2	
女性	524	5.0	5.9	29.2	10.7	9.9	3.2	5.9	2.9	4.8	0.8	2.9	0.8	0.6	0.4	15.1	0.6	1.5	
天海祐希																			
全体	152	6.6	9.9	40.1	3.3	5.9	-	2.0	1.3	7.2	-	-	1.3	-	-	20.4	-	2.0	
男性	44	4.5	11.4	29.5	4.5	6.8	-	4.5	-	11.4	-	-	2.3	-	-	22.7	-	2.3	
女性	108	7.4	9.3	44.4	2.8	5.6	-	0.9	1.9	5.6	-	-	0.9	-	-	19.4	-	1.9	
真矢みき																			
全体	107	-	10.3	38.3	7.5	9.3	1.9	4.7	0.9	5.6	-	0.9	-	0.9	0.9	17.8	-	0.9	
男性	29	-	17.2	34.5	3.4	13.8	-	13.8	-	6.9	-	3.4	-	-	-	6.9	-	-	
女性	78	-	7.7	39.7	9.0	7.7	2.6	1.3	1.3	5.1	-	-	-	1.3	1.3	21.8	-	1.3	
江角マキコ																			
全体	69	2.9	8.7	39.1	2.9	4.3	2.9	4.3	1.4	2.9	-	1.4	1.4	-	-	27.5	-	-	
男性	28	3.6	10.7	39.3	7.1	3.6	7.1	3.6	-	3.6	-	3.6	-	-	-	17.9	-	-	
女性	41	2.4	7.3	39.0	-	4.9	-	4.9	2.4	2.4	-	2.4	-	-	-	34.1	-	-	
篠原涼子																			
全体	62	4.8	3.2	17.7	8.1	16.1	-	6.5	4.8	14.5	1.6	1.6	-	-	-	17.7	1.6	1.6	
男性	36	8.3	2.8	11.1	5.6	11.1	-	8.3	5.6	22.2	2.8	-	-	-	-	16.7	2.8	2.8	
女性	26	-	3.8	26.9	11.5	23.1	-	3.8	3.8	3.8	-	3.8	-	-	-	19.2	-	-	
仲間由紀恵																			
全体	49	8.2	2.0	2.0	28.6	10.2	10.2	14.3	-	4.1	-	16.3	-	-	-	4.1	-	-	
男性	27	7.4	3.7	-	29.6	14.8	11.1	11.1	-	3.7	-	14.8	-	-	-	3.7	-	-	
女性	22	9.1	-	4.5	27.3	4.5	9.1	18.2	-	4.5	-	18.2	-	-	-	4.5	-	-	
松嶋菜々子																			
全体	45	6.7	2.2	6.7	11.1	15.6	-	15.6	4.4	22.2	-	11.1	-	-	-	-	-	4.4	
男性	29	10.3	-	6.9	10.3	20.7	-	3.4	3.4	27.6	-	10.3	-	-	-	-	-	6.9	
女性	16	-	6.3	6.3	12.5	6.3	-	37.5	6.3	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	-	
菅野美穂																			
全体	40	2.5	-	2.5	22.5	-	5.0	15.0	25.0	2.5	-	12.5	2.5	-	-	5.0	5.0	-	
男性	20	5.0	-	5.0	20.0	-	-	20.0	30.0	-	-	10.0	-	-	-	-	10.0	-	
女性	20	-	-	-	25.0	-	10.0	10.0	20.0	5.0	-	15.0	5.0	-	-	10.0	-	-	
麻木久仁子																			
全体	40	10.0	7.5	25.0	12.5	27.5	-	5.0	-	5.0	-	-	5.0	-	-	2.5	-	-	
男性	26	11.5	7.7	23.1	11.5	26.9	-	3.8	-	3.8	-	-	7.7	-	-	3.8	-	-	
女性	14	7.1	7.1	28.6	14.3	28.6	-	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
黒木瞳																			
全体	35	17.1	-	8.6	5.7	20.0	-	22.9	-	8.6	-	8.6	-	2.9	-	5.7	-	-	
男性	18	11.1	-	5.6	5.6	16.7	-	22.2	-	16.7	-	11.1	-	5.6	-	5.6	-	-	
女性	17	23.5	-	11.8	5.9	23.5	-	23.5	-	-	-	5.9	-	-	-	5.9	-	-	
安藤優子																			
全体	30	30.0	3.3	26.7	-	20.0	-	6.7	-	6.7	3.3	-	3.3	-	-	-	-	-	
男性	15	40.0	6.7	13.3	-	13.3	-	6.7	-	6.7	6.7	-	6.7	-	-	-	-	-	
女性	15	20.0	-	40.0	-	26.7	-	6.7	-	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	